



公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

岡放技ニュース

2026. 7 No. 351

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201

TEL 086-235-1313 FAX 086-235-1515

MAIL: oart@oart.jpOkayama Association of Radiological Technologists Since November 21st 1951 URL: <http://www.oart.jp>

発行責任者 高尾 渉 編集者 編集委員会

ご案内

第 42 回放射性医薬品取り扱いガイドライン講習会 のご案内

放射性医薬品取り扱いガイドライン講習会 WG
委員長 間賀田 泰寛

第 42 回放射性医薬品取り扱いガイドライン講習会を、オンライン(e-ラーニング)で開催しますのでご案内致します。

本講習会は、「放射性医薬品取り扱いガイドライン」が定める放射性医薬品の調整担当者等が受講すべき講習会に当たり、日本核医学会、日本核医学技術学会、日本診療放射線技師会、日本病院薬剤師会の 4 団体の主催で定期的に行われており、今回は日本診療放射線技師会が事務局を担当します。新規でご受講いただく方、前回の講習会受講から 5 年以上経過されている方も再度本講習会を受講・修了していただき、放射性医薬品取り扱いに関する知識・技術を再確認していただきますよう、お願い申し上げます。

なお、本講習会の申し込みについては、Web でのお申し込みのみとさせていただきますので、何卒ご了承ください。多くの方々のご参加をお待ちしております。

記

- 講習会名 : 第 42 回放射性医薬品取り扱いガイドライン講習会 (オンライン)
- 日程 (予定) : 令和 8 年 8 月 20 日 (木) 午前 0 時から 9 月 20 日 (日) 午後 11 時 59 分まで
※この開催期間内に e-ラーニングで受講してください。なお、確認試験もオンラインで実施致します。
※URL ならびに ID・パスワードは受講料の入金確認後、受講決定通知書に記載してオンライン開催までにメール送信致します。
- 募集期間 : 令和 8 年 6 月 20 日 (土) から 8 月 12 日 (水) 正午まで
- 募集サイト URL : <https://forms.gle/hFCYJF434URelQX97>



- 受 講 料 : 10,000 円 (テキスト代を含む, 消費税込み)
※テキスト : 受講料の入金確認後、ご指定のテキスト送付先(自宅または勤務先)に送付致します。

■プログラム :

- 開会の辞 放射性医薬品取り扱いガイドライン講習会 WG 委員長 間賀田 泰寛
1. 本ガイドラインについて さいたま赤十字病院放射線科部 小池 克美
 2. 放射線取り扱いに関する法規 金沢大学医薬保健研究域保健学系 客員教授 川井 恵一
 3. 放射線防護ならびに放射線管理 競馬共助会 栗東診療所放射線室 木田 哲生
 4. 放射性医薬品の基礎知識 浜松医科大学光医学総合研究所 特任教授 間賀田 泰寛
 5. 放射性医薬品の取り扱いと品質管理 金沢大学医薬保健研究域薬学系 教授 小川 数馬
 6. 注射薬の無菌調製技術 大阪大学医学部附属病院 薬剤部 仲 定宏

講義終了後に、確認試験があります。

※確認試験

- ・試験問題は 20 問、制限時間は 30 分です。
- ・中断はできません。システムトラブルなどにより途中で終わってしまった場合は、事務局宛てメール guideline@yamashiroprint.co.jp までご連絡ください。

■本件に関するお問い合わせ :

「第 42 回放射性医薬品取り扱いガイドライン講習会」は、日本診療放射線技師会が担当し、講習会の運営事務については、山代印刷株式会社が代行を致します。ご不明な点があれば、下記までお気軽にお問い合わせください。

[事務局]

第 42 回放射性医薬品取り扱いガイドライン講習会 運営事務局
(〒602-0062 京都市上京区寺之内通小川西入宝鏡院東町 588)
山代印刷株式会社 担当 : 湯下
TEL : 075-441-8177
FAX : 075-441-8179
E-mail : guideline@yamashiroprint.co.jp
URL : <http://www.yamashiroprint.co.jp/>

以 上



会告

第164回 岡放技セミナー

主催 : 公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

日時 : 令和8年9月5日(土)14:00 ~ 17:00(受付 13:30~)

場所 : 岡山済生会総合病院 管理棟 4階
さいゆうホール
岡山市北区国体町2番25号

開催方法 : 集会および webinar(参加方法などの詳細は
岡山県診療放射線技師会ホームページ
<http://www.oart.jp/> を参照ください)

参加費 : 会員・学生は無料 非会員 2,000 円

お申込み : 岡山県診療放射線技師会ホームページ
事前参加申請フォームよりお申し込み下さい



アクセス

後 援 : 岡山県(疾第 *** 号):申請中

- * 岡放技セミナーには「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます
- * 本セミナーの受講により岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会肺がん部会の定める精密検診機関基準は満たされます
- * オンラインにつきましては何かしらの通信障害が発生する可能性が有りますことをご了承ください

— プログラム —

14:00～14:05 【開会挨拶】

14:05～14:50 令和 8 年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会 第 1 回肺がん部会研修会
【教育講演】 座長 岡山済生会総合病院 西山徳深 先生
岡山済生会総合病院 原裕樹 先生

『 Photon Counting CT と胸部領域 』 講師 岡山大学病院 井上智洋 先生

14:50～16:55 特別企画：育児も仕事も研究も ～それぞれのワークライフバランス～
座長 尾道市立市民病院 藤原佑太 先生
川崎医療福祉大学 杉本昂平 先生

【基調講演】 14:50～15:40

『 がんばりすぎずできることをこつこつとやってみる 』 倉敷中央病院 福永正明 先生

『 〈続ける〉をやっていく ～育児・仕事・研究、それぞれの両立 』
川崎医療福祉大学 荒尾圭子 先生

【特別講演】 15:40～16:20

『 私のワークライフバランス 認定や研究とどう向き合うか 』
徳島市民病院 西山由佳子 先生

休憩・会場準備

【パネルディスカッション】 16:30～16:55

モデレーター 藤原佑太 先生
杉本昂平 先生
パネリスト 福永正明 先生
荒尾圭子 先生
西山由佳子 先生

16:55～17:00 【閉会挨拶】

“Photon Counting CT と胸部領域”

/***** 井上先生よりメッセージ *****/



共働き核家族における2児の父親です。下の子の誕生日がJRCの開催期間に重なる事が多いのですが、今年は被らなかったので久しぶりに参加させていただきました。

ITEM2026ではCANONとGEのPhoton Counting CTのお披露目がありました。まだまだ広く普及するとは言えない現状ですが、ITEM2026で見聞きしてきたことを交えながら紹介したいと思います。またPhoton Counting CTでは、従来の再構成関数やノイズ低減処理に加えて、仮想単色X線画像のエネルギーの選択といった“画像の作

りこみ”要素が多い装置で、何よりも後からいくらでも再構成できるという強みがあり、臨床への提供画像は工夫次第で色々なモノが出来上がります。

今回は画像処理も含めて胸部領域、とくに肺に注目して当院におけるPhoton Counting CTの使い方を紹介したいと思います。

< 略歴 >

【学歴】

平成 25 年 4 月 岡山大学医学部保健学科卒業

平成 30 年 3 月 岡山大学大学院保健学研究科放射線技術科学分野修了

【資格】X線CT認定技師、画像等手術支援認定診療放射線技師

【所属学会】日本診療放射線技師会、日本放射線技術学会、岡山県診療放射線技師会

【受賞歴】

令和 5 年 11 月 日本放射線技術学会 中国・四国支部 奨励賞



“がんばりすぎずできることをこつこつとやってみる”

/***** 福永先生よりメッセージ *****/

< 略歴 >

【学歴】

平成 22 年 3 月 徳島大学医学部保健学科放射線技術科学専攻卒業

平成 29 年 3 月 県立広島大学大学院総合学術研究科保健福祉学専攻修了

令和 3 年 9 月 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科（博士後期課程）修了

【所属学会】

日本診療放射線技師会、日本放射線技術学会、日本CT技術学会、日本X線CT医学会、医用画像管理学会、医用画像情報学会、日本保健物理学会、医療の質・安全学会

【資格・免許・受賞歴】

平成 24 年 医療情報技師

平成 28 年 X線CT認定技師、放射線管理士、放射線機器管理士

平成 29 年 ICLS 認定インストラクター、救急撮影認定技師

平成 30 年 日本DMAT隊員

令和 5 年 X線CT専門技師

令和 7 年 画像等手術支援認定診療放射線技師

【委員会等】

厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）放射線診療の発展に対応する

放射線防護の基準策定のための研究（細野班）（2022年度～）

日本X線CT専門技師認定機構 将来構想委員会（2024年度～）

日本保健物理医学会医療被ばく国民線量評価委員会（2024年度～）

日本放射線技術学会 放射線防護委員会（2025年度～）

Radiological Physics and Technology Associated Editor（2026～）

私は、2児（4歳と1歳）のパパです。仕事は、医工連携による業務改善活動を担っている医療イノベーション推進室と兼務をしています。

研究活動は、年に一本の筆頭論文を投稿することを目標にしつつ、後輩技師の論文投稿を支援しています。学会等の外部委員は、線量管理やX線CTに関わる委員会、Radiological Physics and Technology Associated Editor等を担っています。

私は2020年に結婚し、その前後で生活スタイルが大きく変化し、研究や勉強の時間確保が難しくなってきました。一方で、職場や外部からは、様々な役割を担うようになりました。

本講演は、私のこれまでの研究や経験を紹介し、現在の育児・仕事・研究に対する「がんばりすぎずできることをこつこつとやってみる」についてお話させていただきます。

“〈続ける〉をやっていく ～育児・仕事・研究、それぞれの両立”

/***** 荒尾先生よりメッセージ *****/



< 略歴 >

【学歴】

平成 20 年 川崎医療短期大学 放射線技術科卒業

平成 27 年 独立行政法人大学評価・大学授与機構 保健衛生学士取得

平成 31 年 岡山大学院保健学研究科博士前期課程 修了

【所属歴】

平成 20 年 倉敷成人病センター

平成 26 年 川崎医療短期大学

平成 30 年 川崎医療福祉大学

子育てをしながら働き、さらに研究や学会活動を続けていくことは、やりがいがある一方で、「時間が足りない」「思うように進まない」と感じる場面も多くあります。特に診療放射線技師の研究活動は勤務時間外になることも多く、家庭・仕事・研究のバランスに悩みながら取り組んでいる方も少なくないと思います。

本セミナーでは、子育てをしながら臨床・教育・研究活動に関わってきた経験をもとに、それぞれの立場や環境に応じた“続け方”についてお話しします。完璧を目指すのではなく、周囲に頼りながら、自分なりのペースで続けていくことの大切さや、学術活動を継続しやすい環境づくりについて、一例としてお伝えできればと思っています。

“私のワークライフバランス 認定や研究とどう向き合うか”

/***** 西山先生よりメッセージ *****/



日々の業務と家庭との両立に追われる中で、自己研鑽や研究などの付加的な取り組みに時間を確保する難しさを感じている方は多いのではないのでしょうか。私自身もその一人であり、限られた時間の中で試行錯誤を重ねてきました。仕事への向き合い方や家庭の比重は人それぞれであり、考え方も様々だと思います。

今回、この会にご参加いただける皆さまに、私の研究に対する思いや、認定技師としてのあり方について、自分なりの言葉でお伝えできればと考えています。また、うまくいかなかった経験談等を交え、少しでも身近に感じていただければと思います。

日々の臨床業務の中には、課題や疑問が数多く潜んでいます。私の研究は、そうした日常の気づきを出発点としています。課題解決への思いから生まれた着想が、研究へと発展し、発信することで医療現場を少しずつ変えていく力になると思います。この会を通じて、忙しい日々の中でも「挑戦してみようかな」と思えるきっかけを持ち帰っていただけると幸いです。

< 略歴 >

【学歴・所属歴】

2012 年 3 月 岡山大学 医学部保健学科 卒業

2012 年 4 月 岡山大学病院 入職

2015 年 3 月 岡山大学大学院保健学研究科 博士前期課程修了

2015 年 4 月 島根大学医学部附属病院 入職

2018 年 4 月 徳島市民病院 入職

2026 年 4 月 徳島市民病院 放射線科 主任主査

【資格】

第一種放射線取扱主任者、検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師、X 線 CT 認定技師、磁気共鳴専門技術者

お知らせ

第 7 回 倉敷リレーマラソン 2026 参加者募集

令和 8 年 12 月 13 日(日)大会開催

福利厚生委員長 迫 寛明

技師会チームの参加者を募集します。技師会の一員として走ってみませんか？



「倉敷リレーマラソン」はメイン会場でもある倉敷マスカットスタジアム改修工事のため、しばらく中止されておりましたが、今年は2年ぶりの開催になります。

そこで岡山県診療放射線技師会では、親睦とスポーツ企画と宣伝を兼ね、技師会代表として一緒に走っていただける方を募集しています。参加者には技師会の宣伝のため、お揃いの岡山県診療放射線技師会デザインのビブスを着用して走っていただきます。

募集人数 : 10 名(1 チーム) ※10 名上限で申し込み順にて受け付けます。

参加条件 : マラソンができる健康な方であればだれでも可。会員、非会員ともに参加可能です。
同僚やお知り合いにお声かけいただきお申込みください。

参加費 : 3,175 円 /1 人 (※早割り金額、技師会から 500 円補助ありでの金額です)

技師会申込締切 : 令和 8 年 10 月 5 日(月)

申込先 : 公益社団法人 岡山県診療放射線技師会 事務局 MAIL : oart@oart.jp

- ※ 申し込みメールの件名は必ず“倉敷リレーマラソン 2026 参加申し込み”として下さい。
- ※ 申し込みでは代表者の氏名、氏名読み(カタカナ)、所属施設名、性別、連絡先(携帯電話、メール)、服のサイズ(メンズ S M L XL、レディース S M L など)を入力してください。
- ※ 複数での申し込みでは代表者以外の参加者全員の氏名、氏名読み(カタカナ)、所属施設名、性別、服のサイズを入力してください。
- ※ 福利厚生委員会がとりまとめて申し込み。大会前に事前に代表者へメールにて詳細をご連絡します。
- ※ 詳細は大会 HP にてご確認ください。

メンズサイズ (JASPO規格)

(単位: cm)

サイズ	XS	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
身長	157-163	162-168	167-173	172-178	177-183	182-188	187-193	192-198
胸囲	81-87	85-91	89-95	93-99	97-103	101-107	105-111	109-115
ウエスト	67-73	71-77	75-81	79-85	83-89	87-93	91-97	95-101

レディースサイズ (JASPO規格)

(単位: cm)

サイズ	XS	S	M	L	XL	2XL	3XL
身長	147-153	152-158	157-163	162-168	167-173	172-178	177-183
バスト	75-79	78-82	81-85	84-88	87-91	90-94	93-97
ウエスト	56-60	59-63	62-66	65-69	68-72	71-75	74-78

4 時間リレーマラソンルール

- ・ 1 チーム、4 人～10 人で構成。
- ・ 1 人 1 周(約 1.14km)以上走って次走者にリレーします。
- ・ 1 人で何周走っても構いません。走る順番も問いません。
- ・ たすきリレーは、定められたリレーゾーン内のみとします。
- ・ チーム周回数はたすき内に取り付けた計測用チップにて計測します。
- ・ 登録メンバー以外の出走(代理出走)は失格とします。伴走は原則禁止とさせていただきます。
- ・ 仮装による出走は可能ですが、社会モラルに反する仮装や走行に危険を伴う服装では参加できません。
- ・ ラップタイムを記載した「記録証」を大会後に専用サイトからダウンロードできます。

報告

第 89 回公益社団法人日本診療放射線技師会

定時総会 報告

岡山県代議員 小畑 慶己

第 89 回 公益社団法人日本診療放射線技師会定時総会が、令和 8 年 6 月 13 日(土)午後 2 時から東京都港区三田、三田国際ビル日本診療放射線技師会事務局会議室において WEB で開催されました。当日の総会の模様は WEB でライブ配信され、代議員はそれを視聴する形式でした。今年度の岡山県代議員は高尾会長、大野監事、光井副会長、吉田副会長、小畑監事の 5 名でした。



総会は、司会の園田理事より、今年度も昨年度と同様に WEB 開催で行うこと、また第 1 号議案について e-投票システムを利用して投票を行うことが確認された。

総会は、江藤芳浩副会長の開会宣言により開始された。

最初に上田会長が挨拶をされ、会長挨拶の後、令和 7 年度、物故者 40 名の方への黙祷が捧げられた。続いて、今年度本会功労表彰者該当なし、令和 7 年度地域功労表彰受賞者 24 名の名前が披露された。また、JART 職員の永年勤続 20 年表彰が報告された。

この後、石浦幸成総会運営委員会委員長より、本日午前 9 時より総会運営委員会が開催され、本総会は WEB にて開催することが確認され、議案は e-投票システムにて投票することを報告した。表決票と各議案の委任状・議決権行使書が事前に不正なく集計されたことを宣言し、代議員数 216 名のうち、本日 14 時現在 WEB での出席者代議員数 176 名、委任状出席 9 名、議決権行使書提出者 21 名、合計 206 名となり、定款第 18 条が満たされ本総会が成立することが報告された。なお、表決には、通常開催の総会と同様に議長に立候補している 2 名の代議員の表決は含めないこととする。

議長選出は、立候補のあった吉成亀蔵代議員(栃木県)と小林勝宏代議員(奈良県)が総会運営委員会により候補者として推薦することが承認され、代議員 WEB 承認投票において、賛成多数で本総会の議長に選出された。

ここで選任された 2 名の議長と交代した。報告を吉成議長が、議案を小林議長が担当した。石浦議長から、議事に入る前に総会議事規程第 13 条第 3 項により、書記 2 名、採決係 2 名、会場係 2 名が総会職員に任命され、代議員 WEB 承認投票において、賛成多数で承認された。議事録署名人は、定款第 25 条第 2 項により、議長及び出席理事となった。議事は、総会次第に沿って進められた。

1. 報告事項

令和7(2025)年度事業報告として総括(会誌 6 月号 P36)を上田会長が行った。

続いて令和7(2025)年度事業報告(会誌 6 月号 P37～P61)を園田理事が行った。

引き続き令和7(2025)年度決算報告(会誌 6 月号 P62～P74)を江端業務執行理事が行った。

次に令和7(2025)年度監査報告について独立監査人の監査報告(会誌 6 月号 P75～P77)を小場貴之公認会計士が行った。続いて、監査報告(会誌 6 月号 P78)を本会監事の小川 清監事が行った。

以上の報告がされた。

次に、質疑に入った。

①(質問) 高野(東京都) : 告示研修について実技講習未受講者が 2,700 名程度いますが、今年度からは東京&大阪での開催においては、5～6 年かかると思われますが、どのように考えられているのか? また告示研修の最終目標をどのように考えられているのか教えて頂きたい。

(回答) 児玉(教育担当) : 現在、2,500～3,000 人程度実技講習申し込み予定者がいますので、毎年 700～800 人の講習会開催を予定していますが、厚生労働省として今後 5 年間で 3,000 人の実技講習修了者を目標としていることから、毎年 500～600 人の実技講習修了者が妥当と思われる。今後大学卒業で国家試験合格者は全員告示研修修了者となり、毎年 2,500～3,000 人の修了者が出てくる。この数を合算して免許取得者の 8 割程度が今後 5 年間で修了するという目標設定となることから、告示研修開催は、年間 12 会場で 600～700 人程度の修了を目標に実施していきたいと考えています。

②(質問) 鮭川(東京都) : オートプシー・イメージング(Ai)分科会について日本オートプシー・イメージング技術学会への移行とありましたが、その説明をお願いしたい。

(回答) 上田(会長) : 本会としての方針としては、診療放射線技師にかかる基礎的な技術と向上を広く目指しているところから、分科会において更なる専門的な技術と知識の向上を目指す方向になってきたものを昇任学会として外部で活動していく運びとなり、オートプシー・イメージングにおいて高度な専門的技術を目指すことで日本オートプシー・イメージング技術学会となったということです。全ての診療放射線技師がこの部分を目指している訳ではないので、昇任学会として、本来の JART の職能団体とのすみ分けを行った次第です。

- ③（質問）関谷（東京都）：会誌 6 月号 P49 の会員数の推移について令和6年から令和7年について 132 名減少しているが、教えて頂きたい。

（回答）江端（入会促進委員会担当）：

前年より会員数が減少している事について重く受けとっております。入会推進と退会抑制の両方を重要事項と考えております。入会推進は今年度より、フレッシュャーズ・セミナーの組み換えを考えております。退会抑制については、いかに JART に残って頂くか、を考えた時に、JART の会員でいることのメリットをどれだけ打ち出していけるか、について考えている。その一つとして、講習会、e-ラーニング、ラダーコンテンツは会員の皆さんに無料で受けて頂けることが退会抑制につながればと考えている事。もう一つが、昨年度より JART プラスが稼働で、STAT 画像や JIRA の教育コンテンツが無料で利用できることを退会抑制として会員に利用して頂きたいと考え、活動を続けております。

- ④（質問）石田（東京都）：会誌 6 月号 P44 学術研究助成金についてですが、学術研究助成金の対象者が昨年度 3 名、今年度 1 名と減少しています。応募者及び対象者の減少について教えてください。

（回答）児玉（教育担当）：学術研究助成金については、応募者数は今年度も昨年度と同数でしたが、対象者数が減少しています。日本診療放射線技師会が学術研究助成するものであることから、本会の事業に近い物を解釈して学術教育委員会が検討していることから、代表者及び学術助成金分担者が会員であることや会費納入状況を確認して検討していることから、応募者が少しずつ減少している。次年度以降は、学術研究助成金については、方針を変えて、本会からの委託研究という形で本会からテーマを決めて募集する形として広く公募する予定である。

その他、質問も無いということで、令和7年度事業報告・決算報告・監査報告を終了した。

次に、令和 8 (2026) 年度事業計画として総括(会誌 6 月号 P79)を上田会長が行った。

以下に、令和 8 年度の主な事業計画を以下のとおり定める。

1. 入会促進と組織基盤の強化
2. タスク・シフト／シェア定着と安全運用の促進
3. 政策要望における地区・地域との情報共有
4. 第 42 回日本診療放射線技師学術大会及び第 33 回東アジア学術交流大会の開催
5. 国際事業を通じた会員育成と ISRRT 等活動への協力
6. 医療情報システムの安全管理と医療 DX の推進
7. 甲状腺簡易測定研修事業の支援
8. 委員会・分科会の改編による組織の見直し
9. 生涯教育ラダーの情報周知と学習の促進
10. 倫理観の向上と職業倫理の徹底

令和 8 年度のスローガン 「安全と信頼、診療放射線技師の使命と責任を果たそう」

続いて令和 8(2026)年度事業報告(会誌 6 月号 P79～P85)を園田理事が行った。

昨年度と異なっている点について、

A.1.3. (2) (3)は、昨年度までは、C の事業の C.4としていた。

C.1.1. (5)を追加。

E.1.7. を追加。

引き続いて令和 8(2026)年度予算報告(会誌 6 月号 P86～P90)を江端業務執行理事が行った。

次に、質疑に入った。

- ①(質問)竹安(東京都)： 会誌 6 月号 P85 の S4.任意加入保険に関する事業について、新たに拡大した業務に起因する補償とは、告示研修等に関すると思いますが、S.3.賠償責任保険(全員加入)に関する事業では、記載がないので、新たに拡大した事業に関する補償は、含まれないのでしょうか？
- (回答)江端(財務担当)： 新たに拡大した事業については、賠償責任保険(全員加入)で費用カバーが可能となっており、費用が超えたものについては、任意加入保険で費用カバーされます。分かりにくい内容となっていましたので、次年度はわかりやすい内容とさせていただきます。
- ②(質問)石田(東京都)： 会誌 6 月号 P88 当期増減額で赤字額 6,400 万円程の赤字でそれを当期財産取り崩しとなっています。P86 概要に収入源を運営の合理化や経費見直し、会員数・組織率の向上、財務体質の健全化を進めるとありますが、この取り崩しは、単年度限りなのか、また複数年提案なのか、財務の持続可能性について伺いたい。
- (回答)江端(予算担当)： 今期予算で赤字を計上しております。これが、継続する赤字なのか、単年度の赤字なのか、について回答させていただきます。今回の予算で赤字を組んでおりますが、これは単年度で終わる赤字であると計算させていただいております。具体的な金額は、単年度、今年で終わる支出の赤字幅と1年間で節約予定の金額として6,000万円～6,770万円の見込みとして組んでおります。具体的には、職員2名退職による給与手当、今年度中に契約更新の会誌の製作費(2,000～3,000万円軽減)、新しい会員情報システムの費用変更による受用量の減少、会員情報システムの年間受用量、学術大会の開催委託費(今年度までは3日から来年度は2日で減少)、会員手数料、租税効果や消耗品、会場賃借料、教材費や支払手数料等で6,000万円～6,770万円は単年度の赤字として今年度で終わる予定です。

以上で、令和 8 年度事業計画・予算報告及びその質疑を終了した。

議長交代で、小林勝宏(奈良県)議長から以下の報告があった。

2. 議案

第 1 号議案 令和 8(2026)・9(2027)年度役員選任について

定款第 26 条および第 27 条ならびに、役員選任規程第 5 条、第 6 条、第 7 条および第 8 条により理事 22 名以上 33 名以内(そのうち地域理事 8 名、会員外理事 3 名以内、全国理事 11 名以上 22 名以内)、監事 3 名(そのうち会員外監事 1 名)の選任について投票結果を報告する。

1. 地域理事(定数:各地域1名、総数8名)

番号	地 域	地 区	氏 名	年 齢	信 任	不信任	白票
1	北海道	北海道	島津 洋	52 歳	209 票	2	2
2	東 北	山形県	鈴木 孝司	59 歳	211 票	1	1
3	北関東	茨城県	平野 雄二	52 歳	210 票	1	2
4	南関東	長野県	柳澤 直樹	62 歳	211 票	1	1
5	中日本	愛知県	水口 仁	58 歳	210 票	2	1
6	近 畿	兵庫県	半部 英敏	61 歳	209 票	3	1
7	四 国	香川県	門田 敏秀	51 歳	211 票	1	1
8	九 州	福岡県	塩谷 正貴	60 歳	212 票	1	0

役員選任規程第8条より、過半数の信任票をもって当選とする。

2. 会員外理事(定数:3名以内)

番号	地 域	地 区	氏 名	年 齢	信 任	不信任	白票
1	-	会員外	豊田 長康	75 歳	209 票	1	4
2	-	会員外	杉浦 麻由美	58 歳	211 票	0	3
3	-	会員外	南雲 幹	62 歳	210 票	1	3

役員選任規程第8条より、過半数の信任票をもって当選とする。

3. 全国理事(定数:11名以上22名以内)

番号	地 域	地 区	氏 名	年 齢	信 任	不信任	白票
1	中日本	福井県	江端 清和	58 歳	203 票	6	5
2	中四国	広島県	秋田 隆司	38 歳	205 票	1	8
3	南関東	千葉県	小倉 直子	45 歳	205 票	3	6
4	中四国	山口県	上田 克彦	67 歳	206 票	5	3
5	中日本	福井県	村中 良之	56 歳	209 票	1	4
6	九 州	大分県	江藤 芳浩	58 歳	207 票	3	4
7	南関東	千葉県	園田 優	50 歳	211 票	0	3
8	近 畿	大阪府	鈴木 賢昭	62 歳	207 票	3	4
9	九 州	沖縄県	新城 雅	42 歳	204 票	2	8
10	北関東	新潟県	児玉 直樹	49 歳	206 票	5	3
11	九 州	熊本県	西小野昭人	62 歳	208 票	2	4
12	中日本	愛知県	柴田 英揮	42 歳	205 票	2	7
13	九 州	長崎県	松尾 俊哉	42 歳	205 票	1	8
14	北関東	埼玉県	富田 博信	56 歳	206 票	1	5
15	南関東	東京都	木暮 陽介	57 歳	209 票	1	4
16	南関東	東京都	後藤 太作	54 歳	208 票	1	5
17	南関東	千葉県	西川 祝子	39 歳	204 票	2	8
18	北海道	北海道	小林 聖子	39 歳	207 票	2	5

19	北関東	栃木県	根本 幹夫	58 歳	208 票	2	4
20	南関東	東京都	野口 幸作	55 歳	205 票	3	5
21	近畿	大阪府	川守田 龍	54 歳	207 票	3	4
22	南関東	東京都	羽田 紘人	42 歳	206 票	0	8

役員選任規程第8条より、過半数の信任票をもって当選とする。

4. 監事(定数:3名)

番号	地域	地区	氏名	年齢	信任	不信任	白票
会員監事候補者							
1	中日本	愛知県	中村 勝	64 歳	210 票	2	2
2	南関東	東京都	菊池 克彦	61 歳	210 票	3	1
会員外監事候補者							
1	-	会員外	梅本 啓	65 歳	211 票	1	2

役員選任規程第 8 条より、過半数の信任票をもって当選とする。

・会長候補者・副会長候補者の選出について

石浦総会運営委員長より、定款第 37 条第 1 項第 3 号の会長、副会長と副会長以外の業務執行理事の選定は理事会で行われるが、定款第 27 条第 2 項及び役員選任規程第 7 条第 3 項より、理事会は、総会の決議により会長候補者・副会長候補者を選出し、理事会において当該候補者を選定する方法によることができる。以上から、総会で会長候補者・副会長候補者を選出するか否かを問う議案を決議する。

総会で会長候補者・副会長候補者を選出したい方は、WEB 機能で挙手をして下さいと促したが、どなたからも会長候補者・副会長候補者の選出がなかったため、本総会で会長候補者・副会長候補者を選出するのではなく、理事会で会長・副会長を選出していただくことになった。

以上で、本日予定の議案がすべて終了となった。

これをもって、議長解任となった。

最後に、富田副会長により閉会の辞が述べられ、第 89 回定時総会は無事終了した。

この後、第 2 回理事会を開催し、会長、副会長と副会長以外の業務執行理事の選定を行う。

その間、本年度開催される第 42 回日本診療放射線技師学術大会(山形県)についての案内がされた。

第 2 回理事会終了後に、会長には、上田克彦理事、副会長には、富田博信理事、児玉直樹理事、江藤芳浩理事、業務執行理事には、江端清和理事が選出された旨報告があり、それぞれ就任挨拶を行った。

特に、今後、クリニカル・ラダー等無料コンテンツの充実、会員の入会促進、組織率の向上、ワクチン筋注行為の実技講習、原子力災害医療の対策事業等をよろしく願いますとの事だった。

報告

令和 8 年度 (公社)岡山県診療放射線技師会 通常総会 開催報告

編集委員長 赤木 耕平

令和 8 年 6 月 14 日(日)に、岡山旭東病院にて行われた令和 8 年度 (公社)岡山県診療放射線技師会通常総会の開催報告をいたします。

本年度の総会は昨年度と同様に、ハイブリッド開催(集会+Web 配信)でした。本会定款第 20 条による書面評決(議決権行使書)を行うため、事前に総会資料・財務諸表・監査報告書、令和 8・9 年度選挙管理委員立候補者および当会定款改正案をホームページに掲載いたしました。同時に総会に関する質問等をメールにて受け付けましたが、それらに関するメールはありませんでした。

総会に先立ち、令和 7 年度の物故者の方に黙とうが行われました。その後、当会の園田総会運営委員長より、令和 8 年度第 1 回理事会で承認を受けている会員総数 759 名に対し、半数を超える 531 名の会員の方から議決権行使書の返信があり、定款第 18 条の規定により、本日の通常総会が有効に成立することが報告されました。また案内の式次第を一部変更し、令和 7 年度の事業・決算・監査報告の後、第 1 号議案の審議を行うこととするとの報告もありました。

1. 議長選任について

定款第 16 条により総会の議長は、総会出席会員の中から選出することになっていますが、上述の事情により、議長選出は執行部一任とすることを議決権行使書によって承認を諮りました。

賛成 529 票 反対 0 票 保留 0 票 白票 2 票 無効票 21 票

よって、総会の議長選出を執行部に一任することは承認されました。

以上の結果より、議長を倉敷中央病院の渡辺大輝会員と川崎医科大学附属病院の佐伯悠介会員が務めるに決まりました。また議長から、議事録作成人には倉敷中央病院の小野翔太郎会員が指名され、続いて議事録署名人には岡山旭東病院の小野裕之会員と倉敷中央病院の小笠原貴史会員が指名されました。

2. 議案別決議の結果

第 1 号議案 令和 7 年度 事業・決算報告

賛成 529 票 反対 0 票 保留 1 票 白票 1 票 無効票 21 票

よって、令和 7 年度 事業・決算報告は承認されました。

第 2 号議案 令和 8・9 年度選挙管理委員の承認

賛成 530 票 反対 0 票 保留 0 票 白票 1 票 無効票 21 票

よって、令和 8・9 年度選挙管理委員として承認されました。

その後、高尾会長より赤木選挙管理委員に委嘱状が手渡されました。

第 3 号議案 定款改正議案の承認

賛成 525 票 反対 0 票 保留 3 票 白票 3 票 無効票 21 票

定款改正議案は、(公社)岡山県診療放射線技師会の総会員数 759 名に対し、定款で定める要件(2/3 以上の会員の賛成)を満たしました。よって、定款改正議案は承認されました。

補足として、光井副会長から以下の報告がありました。

- ・ 無効票 21 票については、締切の期限を過ぎてから到着した書面評決(議決権行使書)ハガキがあったため、それらは無効となった。
- ・ 総会資料 P12 公益目的事業2の(1)について、乳がん自己触診ファントムの貸し出しのところの借用申請者を MANA 乳腺甲状腺クリニックの松田絢子さんから関医院の杉隆子さんに訂正。
- ・ 令和 8 年 3 月末現在で、全国で告示研修を 39592 名の会員が修了されていて、岡山県内での実施は終わり、今後は東京・大阪で開催する計画になっている。またワクチン接種の研修は約 2000 名が修了している。

3. その他

会場に参加された会員の方から、以下のご意見をいただきました。

- ・ LINE 登録で情報を得ている。とても役立っている。
- ・ ホームページを立ち上げた頃からデザインが変わっていないと思う。ホームページの刷新を望む。他の都道府県技師会のホームページを参考に、ワクワクするようなデザインにしていきたい。
- ・ 当会 Facebook とインスタグラムを連携させていきたい。連携させることは、それほど煩雑ではなく、費用もかからないのでぜひお願いしたい。
- ・ WEB 開催について。現在、岡放技は Webex を使用しているが、Zoom に切り替えてみてはどうか。最近 Zoom も安全性も良くなり、割安になったという。一度、比較をして切り替えを検討してみてはどうか。
- ・ 診療放射線技師を派遣する窓口、仕組みはできないだろうか。一人職場で急に病気等で休むことになった技師さんがいる施設に、時間にゆとりのある技師さんを派遣できるようなシステムを構築できないだろうか。

高尾会長より、上記の貴重なご意見を参考にしながら、今後の岡山県診療放射線技師会の運営に役立てていきたいとの答弁がありました。

以上をもって、令和 8 年度 (公社)岡山県診療放射線技師会通常総会の審議を終了し、予定時刻どおりの散会となりました。



司会 園田運営委員長



左より 山内財務委員長 高尾会長 吉田副会長 光井副会長
岡放技執行部



左より 大野監事 小畑監事



左より 渡辺会員 佐伯会員



会場の様子



/***** 同日、別会場にて

ワクチン接種実技講習ブースを開設しました *****/

日本診療放射線技師会のワクチン筋注行為に関する
オンデマンド講習を受講された方が、ワクチン接種の
演習を行いました。参加者は 18 名でした。

公益法人ガイドライン改正に伴う、岡山県診療放射線技師会

定款の一部変更に関するお知らせ

令和 8 年度通常総会において、下記のとおり定款が改正されました。

1. 改正内容（新旧対照表）

改正後（新）	改正前（旧）
第4章 総会 （決議） 第19条 2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総 会会員の半数以上であって・・・	第4章 総会 （決議） 第19条 2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総会 会員の半数以上にであって・・・
第 5 章役員 （役員の設置） ・第 22 条 本会に、次の役員を置く。 （1）理事 13 名以上 23 名 以内 （2）監事 3 名（1 名は外部監事とする） 2 理事のうち 1 名を会長とし、2 名を副会長、 7 名を常務理事とする。	第 5 章役員 （役員の設置） ・第 22 条 本会に、次の役員を置く。 （1）理事 13 名以上 20 名以内 （2）監事 2 名 2 理事のうち 1 名を会長とし、2 名を副会長、 7 名を常務理事とする。
第6章 理事会 （招集） 第33条 5 会長が欠けたとき又は会長に事故があるど きは、 副会長 が常務理事会を招集する。	第6章 理事会 （招集） 第33条 5 会長が欠けたとき又は会長に事故があるど きは、各副会長が常務理事会を招集する。

報告

第 162 回 岡放技セミナー開催報告

学術担当 岡山大学病院 北川 征児

令和 8 年 6 月 14 日、岡山旭東病院および Webinar にて第 162 回岡放技セミナーが開催されました。例年同様、通常総会と併せての開催でした。

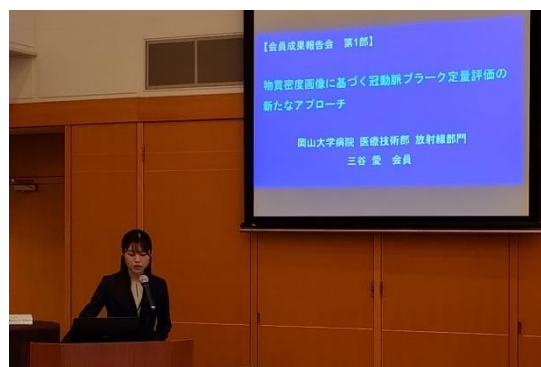
セミナーは高尾会長の開会挨拶からはじまりました。午前中の会員成果報告会の第 1 部では、令和 6 年度と令和 7 年度に学術助成を受けた 2 名の会員による発表と、教育講演として『若手教育の新たな挑戦 Job Crafting を中心に』と題して、川崎医科大学総合医療センター中央放射線部の鐵原滋先生にご講演いただきました。

会員による成果報告会は、岡山大学学術研究院保健学域放射線技術科学分野の浅原孝会員による『実効原子番号画像の歯科法医学的利用を目指したフォトンカウンティング CT の応用研究』と、岡山大学病院医療技術部放射線部門の三谷愛会員による『物質密度画像に基づく冠動脈プラーク定量評価の新たなアプローチ』でした。2 演題ともフォトンカウンティング CT に関するものでしたが、最新技術を法医学や臨床に落とし込むアイデアとアプローチの素晴らしさに感銘を受けました。

また教育講演につきましては、仕事を自ら創り出す Job Crafting という考え方を若手教育に適用したものでした。私自身の仕事に対する向き合い方を省みる機会としても大変有意義なものでした。



令和 6 年度学術助成研究発表 浅原 孝 会員



令和 7 年度学術助成研究発表 三谷 愛 会員

通常総会をはさみ、午後からは報告会の第 2 部として、各モダリティ関連団体の推薦を受けた 8 演題のご発表をいただきました。以下、成果報告会の内容につきましては、紙面の都合上各演題名とご芳名のみの掲載とさせていただきます。

演題名と発表者(括弧内は推薦団体)

- ・『半導体 PET/CT における深層学習を使用した異なる体型の画質評価』
倉敷中央病院 放射線技術部 渡辺大輝 会員(岡山核医学技塾)

- ・『股関節軸位撮影における FPD 基盤裏写りの検討』
岡山大学病院 医療技術部 放射線部門 梶崎創太 会員(マスカットデジタルイメージングセミナー)
- ・『IVR 領域における診療放射線技師によるカテーテル補助行為導入に向けた制度の構築および運用に関する検討』
川崎医科大学総合医療センター 中央放射線部 丸山拓弥 会員(OKAYAMA IVR meeting)
- ・『The effect of pediatric chest CT examinations on lens exposure: a Monte Carlo simulation study』
川崎医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線技術学科 舛田隆則 先生(岡山 CT 技術研究会:ももたろう CT イメージングセミナー)
- ・『乳房温存術後照射における乳房厚と BMI の相関性と臨床での応用』
川崎医科大学総合医療センター 中央放射線部 後藤優治 会員(岡山県放射線治療技術研究会)
- ・『Non-balanced SSFP シーケンスにおける不整脈デバイスが T1 値計測に与える影響』
倉敷中央病院 放射線技術部 小野翔太郎 会員(岡山 MRI 撮像技術研究会)
- ・『マンモグラフィにおける観測画像の共分散を活用した SCTF の導き方』
関医院 杉 隆子 会員(岡山プレストミーティング)
- ・『我が国の小児胸部 CT で患児が受ける線量の実態調査(Japan DRLs 2025)』
川崎医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線技術学科 舛田隆則 会員(岡放技放射線管理・機器管理士部会)

最後に吉田副会長から閉会のご挨拶をいただき、セミナーは無事閉会いたしました。自分が触れることのないモダリティについての報告はどれも新鮮で、新しい知見を得られる貴重な時間となりました。ご講演いただいた先生方、参加していただいた皆様、この度はありがとうございました。

今後もよりよいセミナーが開催できるよう尽力いたします。会員の皆様におかれましては、変わらぬご指導とお力添えをお願いいたします。



会場の様子



お知らせ

岡山県診療放射線技師会

公式 LINE アカウントのお知らせ

広報委員会では会員の方のご要望にお応えし、LINE 公式アカウントを開設いたしました。右記 QR コードより「友だち追加」をしていただくことで、ホームページの更新情報をよりスムーズにご覧になれます。多数のご登録をよろしくお願いいたします。



お知らせ

「変更届」提出のお願い

勤務先・自宅住所など**変更をされた方**は、岡放技事務局まで「**変更届**」に変更内容を記入してお送りください。

「**変更届**」用紙は、ホームページのメニュー「入会・変更など」にあります。日本診療放射線技師会 JART にもご入会の方は、JART のホームページよりログイン後、ご自身で登録情報の変更ができます。【推奨】

(ログインできない方は、岡放技への申請により JART の変更支援を致します。)
岡放技独自の会員台帳にて会費管理やニュースの発送など様々な処理をしておりますので、お忘れなくご連絡ください。よろしくお願いいたします。

【送り先】 〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201
岡山県診療放射線技師会 事務局
FAX : 086-235-1515 Mail: oart@oart.jp

《 追伸 》

過去に引越しをされて、住所変更を出されていない方もおられるようです。確認の為に送って頂くのも歓迎です。よろしくお願いいたします

お知らせ

サーベイメータ貸出について

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、漏洩線量の測定のため、会員施設を中心にサーベイメータの貸出を行っています。貸出を希望される方は、申込書をファックスかEメールで、岡山県診療放射線技師会までご連絡下さい。

貸出申込書は、岡山県診療放射線技師会のホームページにあります。

サーベイメータの引き渡しは、本会事務室にて行います。

貸出使用料の請求は、本会が使用者あてに後日行います。

サーベイメータ貸出規程

- 1 ALOKA 社製 電離箱式サーベイメータ 1台 (トランシーバー2台を含む)
(サーベイメータは年1回の校正を行っています)
- 2 貸出料金 1週間 **33,000 円**(税抜) 1回の貸出は1週間を限度とする
- 3 会員以外への利用は規程の倍額とする
- 4 本会の活動に有益と思われる場合は代表理事の承認を得て利用料を免除することができる
- 5 使用に関して、故障・水漏れ・落下により修理が必要となった場合、修理費の一部として10,000 円を支払い頂く

※その他、ご不明な点やご質問、ご要望などございましたら、お気軽にお問合せ下さい。



お知らせ

エックス線室の漏洩線量測定事業

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、線量測定委員が各施設にお伺いして、エックス線撮影室の漏洩線量測定する事業を行っています。

漏洩線量測定をご希望の方は、岡山県診療放射線技師会までご連絡お願いいたします。

測定日時について調整させていただきます。

測定の流れ

1. 測定図面の作成

初回測定時に今までの線量測定結果とX線撮影室の平面図を担当者にお渡し下さい。

(2回目以降は必要ありません) 戴いた図面を元に漏洩線量測定図面を作成します。

2. 漏洩線量の測定

測定員2名以上を派遣し、漏洩線量測定を実施します。

(X線装置の操作は病院様側でお願いします。これをもって病院様の立会者とさせていただきます。)

サーベイメータ、ファントム、トランシーバー等、必要な備品は当方で準備いたします。

3. 測定結果報告書の作成

後日、漏洩線量測定結果報告書をお届けします。法定規制値以下と認められた施設には撮影室入り口ドアに貼る、測定済証のステッカーもお送りします。

測定時間

1室約30分

測定料金

基本料金 **22,000 円** + 1 装置・1 管球追加毎に **11,000 円** を加算させていただきます。

測定をご希望の施設がありましたら、岡山県診療放射線技師会まで、お気軽にご相談下さい。

お申し込み先

〒700-0867 岡山県岡山市北区岡町 16-10-201

(公社) 岡山県診療放射線技師会 施設線量測定委員会 宛

Tel 086-235-1313

令和8年度 (公社)岡山県診療放射線技師会 行事(活動)予定

令和8年

7月	7月11日	土	第163回岡放技セミナー(フレッシューズセミナー)	13:00～17:05	ビュアリティまきび
	7月11日	土	令和8年度 マネジメントセミナー	16:00～17:00	ビュアリティまきび
	7月11日	土	令和8年度 情報交換会	17:30～19:30	パッジョ

8月					
----	--	--	--	--	--

9月	9月11日～13日	金土日	※ 第42回日本診療放射線技師会学術大会	HP参照	山形ビッグウイング(山形県)
	9月5日	土	第164回岡放技セミナー	14:00～17:00	岡山済生会総合病院

10月					
-----	--	--	--	--	--

11月	11月28日・29日	土日	第22回中四国放射線医療技術フォーラム	HP参照	くにびきメッセ(島根県)
-----	------------	----	---------------------	------	--------------

12月	12月13日	日	第7回 倉敷リレーマラソン2026	HP参照	倉敷マスカットスタジアム
-----	--------	---	-------------------	------	--------------

令和9年

1月	未定		第165回岡放技セミナー (予定)	未定	未定
----	----	--	-------------------	----	----

2月					
----	--	--	--	--	--

3月					
----	--	--	--	--	--

4月					
----	--	--	--	--	--

5月					
----	--	--	--	--	--

6月					
----	--	--	--	--	--

※ 日本診療放射線技師会(JART)主催